

令和4年度 関東甲信越地区機械工業教育研究会 夏期講習会 実施報告

令和4年8月24日(水) 13:30~16:00

東京都立六郷工科高等学校 1階自動車工場において「原動機座学のICT活用」講習会 を行ないました。

講師は、^{ピーターごうどう}B2合同会社 鈴木 直登 様より講義いただきました。



- ネットワーク、PC、タブレット等を使用した、ICT 授業への展開

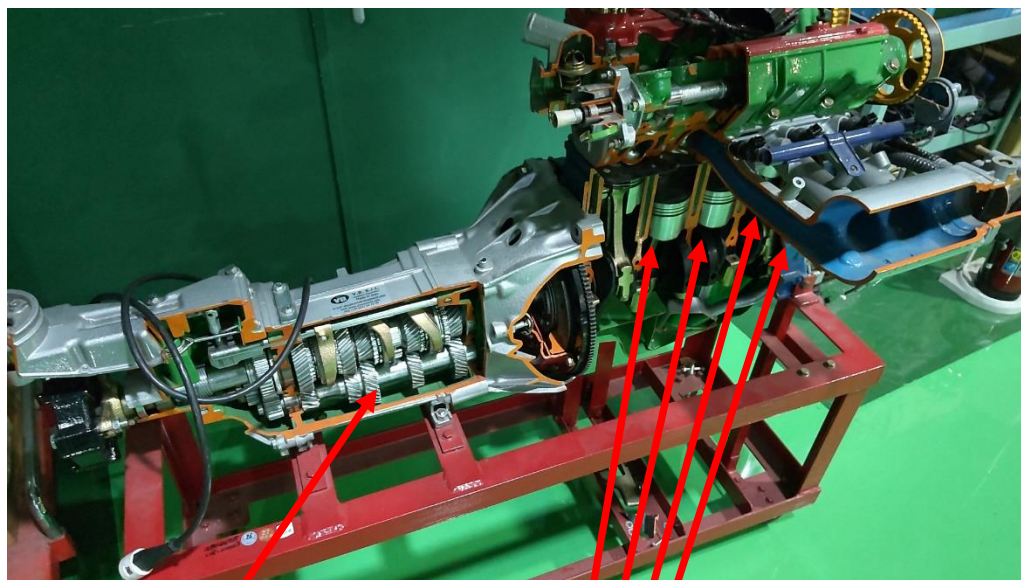
原動機(主に4サイクルエンジン)に特化したパワーポイント資料を活用することにより資料作成時間の削減効果、教える内容の標準化のメリットがありました。

- 自己学習用デジタル教材の紹介

ハイブリッド車を題材に、自己学習用のデジタル教材を試用させてもらった。

ハイブリッドのモーターをどう使い、その後ガソリンエンジンで走る説明や、エンジンのかけ方などを、自分自身で学べる教材の説明を受けた。(開発中につき画像非公開)

六郷工科高校のオートモビル工学科のご協力をいただき、教材をお借りして実際の動きや、ハイブリッドのエンジンスタートなどの体験も行ないました。



4気筒の構造、動きなどを確認しました。

他にも変速機について学びました。

ハイブリッド車



トヨタ プリウス

プジョー Allure(アリユール)

自己学習教材で学んだエンジンスタートを実車にて実践しました。

参加者の感想

原動機に馴染みがなかったが、資料がしっかり出来ているので、授業での活用がしやすいと思った。今後、生徒一人一台のタブレット化に向けて活用幅は大きいと感じた。

デジタル教材と、実物で比較できたのは良かった。講習会で出てきたパワポ資料をベースに活用すれば、単元毎に進度の標準化や、テスト範囲の設定もしやすいと思った。